

# 閑谷学校の歴史や意義などを多くの方に知ってもらい、地域を活性化

## 旧閑谷学校創学350年記念市民ミュージカル実行委員会

### 活動の目的

令和2年度に創学350年を迎えた日本遺産に認定されている特別史跡旧閑谷学校の魅力を地域の住民が再認識し、広く岡山県民を始め全国に情報発信するため市民ミュージカルの形で公演することにした。出演するキャストは地域の住民から公募し、オーディションで選考した。1年数ヶ月の期間をかけ練習を行うことで閑谷学校の歴史と文化に触れるとともに、ミュージカルを通して演劇に触れることで住民の文化と情操の向上に寄与することを目的とする。

### 活動の内容及び経過

閑谷学校創学350年を迎える1年前の令和元年5月に実行委員会を立ち上げ、事業を開始した。まず最初にミュージカルのキャストの公募を開始し、令和元年8月にオーディションを実施して選考した。8月から毎週日曜日に岡山県青少年教育センター閑谷学校を会場にして練習を始めた。予定どおり練習を重ねていたが、令和2年3月からは新型コロナウイルスの感染拡大の影響を受け練習を中断した。練習の再開に当たっても新型コロナウイルス感染対策を最重点に考え、密を避けてパート練習とし、公演スケジュールの変更も検討したが予定どおり万全の新型コロナウイルス対策を行い、令和2年12月20日の本公演にこぎ着けた。

### 活動の成果・効果

観客へのアンケート調査においても「たいへん素晴らしい公演だった。」「閑谷学校の歴史への理解が深まった。」などの意見が多く寄せられ、主催した実行委員会としても当初の目的である、特別史跡旧閑谷学校の歴史や閑谷の地に設置された意図などを県民へ理解してもらおうという目的がある程度達成できたものと感じている。公演当日も実行委員会の委員やボランティアなど大勢の方が参加し、地域活動にかかわる人同士の連携が図れた。

### 今後の課題と問題点

今回のミュージカルは、閑谷学校創学350年を記念した市民ミュージカル事業であるため、ここで一旦終了するが、今後も特別史跡である旧閑谷学校の歴史や文化、意義などを外部に向け発信し、活用していかねばならない。また、こういった活動を今後も継続していき、この事業の中で生まれた地域の中でのつながりや連携を更に拡大させるとともに、地域の活性化や発展に貢献していくことが課題となってくる。



開催後のミーティング



市民ミュージカル フィナーレ

- 代表者：國友道一 ●所在地：備前市閑谷
- TEL：0869-67-1427
- 設立年：2019年 ●メンバー数：28名